

日本シェアリングネイチャー協会 人材育成計画

日本シェアリングネイチャー協会は「自然が好き」で世界を変える、をビジョンとし、『人が自然を尊重し共生していく社会』の実現を目指します。ネイチャーゲームをはじめとするシェアリングネイチャー活動を通して、自然に親しみ、自然から学び、自然をわかちあうことによって、豊かな人生を生きる人を増やすことにより、人と自然のより良い関係を築く要となる「自然が好き」を広げていきます。

このビジョン達成に向けて、資格ごとのミッション・役割・求められることを明示（下記参照）するとともに、別紙「人材育成目標」に掲げる2030年度末目標人数の達成に向けて、全国のネイチャーゲーム指導員およびシェアリングネイチャー組織、また応援いただける多くの方とともに、社会や人々に働きかけていきます。

資格	ミッション	役割（規程）	求められること （アクション+期待）	求められる能力 （理論・技術・心がまえ）
リーダー	ネイチャーゲームで自然と人をつなぐ（人）	ネイチャーゲーム活動を通して、子どもや大人を自然の中へ案内します	自身が「自然が好き」という思いの上に、自然案内人として実践を通し、「自然が好き」を広げる。そのための学びと研鑽を重ね、SNへの理解を深めること。	ネイチャーゲーム指導員はネイチャーゲームをはじめとするシェアリングネイチャー活動の実践・シェアリングネイチャーの考え方の体現を通して、「自然が好き」を広げ、「人が自然を尊重し共生していく社会の創造」を目指す。 詳細はチェックリスト参照
コーディネイ	「自然が好き」を広げるための実践、交流、協働の場の創造と活性化をする（人）	ネイチャーゲームの理念・手法・ネットワークを活用した活動を通して、人と人をつなぎます	シェアリングネイチャー活動の実践と交流の場づくりを通して、「自然が好き」を広げる。そのために社会のニーズをとらえ、人と人とのつなぎ手として情報発信と協働を促進し、地域内外の仲間の活性化を行うこと。	
イントラ	ネイチャーゲームを探求し学びを共有する（人）	ネイチャーゲームの理念や技術の探求および講師活動を通して、ネイチャーゲームの普及を行います	ネイチャーゲームの理念や技術を探求し、常に学び、相互に高め合うこと、およびネイチャーゲーム講師活動を通して、多くの人に「自然が好き」を広げる。そのために、自然への気づきについて深く理解する熱意を持つこと。	
トレーナー	人や社会に対し、ネイチャーゲームやシェアリングネイチャーの必要性を伝える人を育てる（人）	ネイチャーゲームの指導者養成・公認研修における講師活動およびさまざまな会員支援を通して、人材育成を行います	日本におけるシェアリングネイチャーの普及および指導員の活性化、シェアリングネイチャー組織への貢献に取り組む。そのためにシェアリングネイチャーの普及の中核となること。	

付属資料 人材育成目標
ネイチャーゲーム指導員に求められること（通称チェックリスト）

日本シェアリングネイチャー協会 人材育成目標

「自然が好き」を広げるための人材育成目標人数

	2023年度 末(人)	2030年度末目 標(人)	目標人数の考え方	目標達成のための取り組み(例)
リーダー	6548	7200	<p>[養成] 1000名/年 ※純増加人数100名/年</p> <p>[考え方] ・コロナ前の人数に戻す。 ・目指す数字としては「全都道府県での開催」が第一です。 ・目指すべき全体目標人数は7,600人(更新率87%・養成人数1000名での限界値) ・都道府県協会ごとに理想とする目標人数と、現状とのギャップから、養成などの取り組みを検討してもらえよう呼びかけています。</p>	<p>リーダー資格取得への関心を高める情報発信強化</p> <p><input type="checkbox"/>分野別PRの強化</p> <p><input type="checkbox"/>都道府県SN協会との連携による情報発信の強化</p> <p><input type="checkbox"/>会員との連携による情報発信の強化</p> <p><input type="checkbox"/>他団体と連携した情報発信の強化</p> <p><input type="checkbox"/>教材制作による活動支援</p> <p>資格取得後のアフターフォローの強化と見える化</p> <p><input type="checkbox"/>チェックリストに連動した研修の再整理と情報提供</p> <p><input type="checkbox"/>指導員のための情報発信や専用ツール提供の強化</p> <p>SN組織・サークル・ネイチャーゲーム指導員が活躍する団体の支援強化と見える化</p> <p><input type="checkbox"/>地域実践活動団体支援(継続)</p> <p><input type="checkbox"/>サークル活動の支援(継続)</p> <p><input type="checkbox"/>ネイチャーゲーム認定園の推進と情報公開</p> <p><input type="checkbox"/>ネイチャーゲーム体験施設情報の発信</p>
トレーナー	35	35	<p>[養成] 2~3名/年</p> <p>[考え方] 新リーダーの養成と、研修機会の創出、会員支援のため30名以上を維持する</p>	
講座講師	65	100	<p>[養成] 6名/年</p> <p>[考え方] 各都道府県におけるトレーナー養成の要として1名以上いることが望ましい</p>	
インストラクター	233	360	<p>[養成] 10名/年 ※ブロックごとの開催を呼びかける</p> <p>[考え方] ネイチャーゲームの理念や技術の探求と、講師活動を通じた普及のため、全国各地にインストラクターがいることが重要であることから、リーダー人数あたり5%以上を目指し担い手の養成を支援する</p>	<p>一人ひとりがいきいきと活動し、挑戦できる環境づくり</p> <p><input type="checkbox"/>研修機会の充実</p> <p><input type="checkbox"/>組織・会員との協力で進める活躍の場づくり</p> <p><input type="checkbox"/>多様な考え方、取り組みを認めあう土壌をつくる</p> <p><input type="checkbox"/>チェックリストを活かしたステップアップの提示</p>
コーディネーター	294	331	<p>[養成] 当面目標は24名/年</p> <p>[考え方] 実践、交流、協働の場の創造と活性化の要となるシェアリングネイチャー活動の実践と交流の場づくりにおいて、コーディネーターとしての役割が意識されること、実践されることが重要であることから、各都道府県協会に3名以上、各地域の会に1名以上の配置が望ましい(141名+190名=331名)</p>	

※SNの推進力の維持・向上のため「寄付サポーター制度」を導入(1口3000円の定期的年額寄付/サポーター証とバッヂを送付・一般向け講演や情報誌発行情報を発信)

ネイチャーゲーム指導員に求められること（チェックリスト）

2016/12/4（2024/5/20改訂）

ネイチャーゲーム指導員はネイチャーゲーム・シェアリングネイチャーの実践と体現を通して、「自然が好き」を広げ、「人が自然を尊重し共生していく社会の創造」を目指す人である。

領域	チェックリスト項目						目標と課題 この欄はご自身のメモや講師間の共有の際にご利用ください	
	○が付いている項目が、各資格において持っていることが望ましいものです。持っていない場合は資格を取得できないというものではありません。ステップアップや理想を目指す上での参考としてください。							
			L	C	I	K	T	
1	シェアリングネイチャーの理解 シェアリングネイチャーを理解し、それを体現している	1-1	<input type="checkbox"/> 書籍『シェアリングネイチャー』の内容を読み込み、理解に努めている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		1-2	<input type="checkbox"/> 「シェアリングネイチャー」「自然への気づき」「わかちあい」「フローラーニング」について、自分の体験をもとに説明できる			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		1-3	<input type="checkbox"/> 「自然との一体感」について自分の体験を話せる			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	ネイチャーゲームの指導力 参加者の心の状態とフィールドの状況に応じて、ネイチャーゲームを実践し、自然の魅力を伝えることができる	2-1	<input type="checkbox"/> フローラーニングに則ってネイチャーゲームアクティビティを指導できる	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		2-2	<input type="checkbox"/> HB掲載のアクティビティを正しく理解し、標準的な手順に従って指導できる			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		2-3	<input type="checkbox"/> 自然案内人の心構えの5つポイント（「教えるよりもわかちあおう」「受け身でしよう」「チャンスを逃さないで」「体験第一、解説はあとで」「楽しさは学ぶ力」）を実践している	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		2-4	<input type="checkbox"/> 【指導者の養成及び研修において】与えられた条件とフローラーニングに則ってリーダー養成講座等のプログラムを作成できる					<input type="checkbox"/>
3	知識と技能 自然の理解、安全対策、環境教育、体験学習などネイチャーゲームに必要な知識と技能を持っている	3-1	<input type="checkbox"/> 体験学習法について理解している（『リーダーハンドブック理論編』P43参照）			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		3-2	<input type="checkbox"/> 自然に対してミニマムインパクトで行動し、参加者にも指導できる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		3-3	<input type="checkbox"/> ネイチャーゲームおよび自然・環境・環境教育に関することを学び続ける姿勢がある。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		3-4	<input type="checkbox"/> 救急法の資格を所持し、過去の事故事例も把握した上で、安全を配慮し、危険を回避した活動ができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		3-5	<input type="checkbox"/> 【講習において】参加者のネイチャーゲーム体験をふまえ、具体的な事例を含めながら講義できる。			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	コミュニケーション力 指導的な役割の中でも、日常会話や講義の際に適切なコミュニケーションがとれる	4-1	<input type="checkbox"/> 相手の立場や感情を尊重した態度を保ちつつ、必要な自己主張ができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		4-2	<input type="checkbox"/> 【講習において】講師同士(主任講師・講座講師)をはじめ関係者に対する意見は、直接本人に建設的に伝えることができる。				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		4-3	<input type="checkbox"/> 評価やコメントを建設的に受け止め、改善を試みる心構えがある。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	マネジメント力 講座の人間関係や時間管理、危機管理が可能であり、日常的にも組織に貢献できる	5-1	<input type="checkbox"/> 日本協会・都道府県協会・地域の会・課程認定校研究会などとの関係をより密にし、普及の担い手となる心構えがある。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		5-2	<input type="checkbox"/> 【講習において】日本シェアリングネイチャー協会の立場でメッセージを伝える場であることを理解している。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		5-3	<input type="checkbox"/> 【講習において】講座の関係者と適切な連絡をとりあい、信頼関係をつくることできる。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		5-4	<input type="checkbox"/> 十分な事務能力を持っている。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		5-5	<input type="checkbox"/> 日本協会・都道府県協会・地域の会・課程認定校研究会いずれかの組織活動に具体的に貢献している。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		5-6	<input type="checkbox"/> 事業実施および組織運営をはじめシェアリングネイチャーの場のリスクマネジメントを担うことができる。また最新情報を入手し学びを続けている。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	自然との調和・人間的魅力 豊かな自然体験を持ち、自然と調和したより魅力的な人間になりたいという生き方をしている	6-1	<input type="checkbox"/> 「自然が先生」という姿勢を心がけている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		6-2	<input type="checkbox"/> 受容的・共感的な姿勢を持ち、おだやかで心のこもったやり取りができる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		6-3	<input type="checkbox"/> 日常的なトレーニングの機会を持っている。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		6-4	<input type="checkbox"/> シェアリングネイチャーを通して自己成長を心がけている。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		6-5	<input type="checkbox"/> 自身の興味関心や活動分野を活かし、指導員の交流・研鑽の場に積極的に参画している。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		7-1	<input type="checkbox"/> その他					

※L：ネイチャーゲームリーダー C：同コーディネーター I：同インストラクター K：講座講師 T：ネイチャーゲームトレーナー

本リストは定期的に3年ごと目処に見直しとする（次回2027年春）